

平成 19 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 グローバルアクト
代表者名 代表取締役社長 倉本 勝正
(コード番号 7428 東証第 2 部)
問合せ先 常務取締役管理本部長 山本 大介
(TEL. 03 - 3563 - 0832)

平成 20 年 3 月期中間及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 8 月 9 日に公表しました平成 20 年 3 月期中間期(平成 19 年 4 月 1 日から平成 19 年 9 月 30 日)の中間の業績予想及び平成 19 年 5 月 15 日付当社「平成 19 年 3 月期 決算短信」の通期の業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期中間業績予想数値の修正(平成 19 年 4 月 1 日から平成 19 年 9 月 30 日)
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回修正予想(A)	3,612	▲320	▲315	▲130
今回修正 (B)	3,430	▲428	▲465	▲451
増減額 (B-A)	▲182	▲108	▲150	▲321
増減率 (%)	▲5.0%	▲33.7%	▲47.7%	▲247.3%

注) 前期に当たります平成 19 年 3 月期が 3 ヶ月という変則決算のため、比較すべき中間期実績がないため、前年同期比較を省略いたしました。

2. 平成 20 年 3 月期業績予算数値の修正(平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日)
(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	純利益
前回予算 (A)	8,672	190	200	113
今回修正 (B)	8,716	54	21	43
増減額 (B-A)	38	▲135	▲179	▲70
増減率 (%)	0.4%	▲71.3%	▲89.4%	▲61.2%

注) 前期に当たります平成 19 年 3 月期が 3 ヶ月という変則決算のため、比較すべき決算実績がないため、前年同期比較を省略いたしました。

3. 修正の理由

中間期につきましては、主にちゃんこ江戸沢 36 店舗を対象とした店舗改装及び業態変更において当初計画比よりもクオリティーの高い店舗構築や下期への業績回復に繋げることを目的とした工事の充実が図られましたが、それに伴い工事期間中の休業日数が当初見込予定から増加した事による減収要因があり、また、それら工事の設備費の負担増及び工事期間中の休業家賃による経費負担があった為、見込んでいた利益も減少になりました。その為、前回修正予想から売上高で 5.0%減の 3,430 百万円、営業利益で 33.7%減の▲428 百万円、経常利益で 47.7%減の▲465 百万円の見込、中間純利益で 247.3%の▲451 百万円となる見込となりました。

通期につきましては、前述の店舗改装及び業態転換要因による売上増の効果が下期に出る事に加えて新規出店が予定されている事から売上は改善が見込まれ、ほぼ当初予想通りの着地が見込まれます。しかし、利益につきましては下期における新規出店の設備投資負担と J-sox 法の対策資金等が新たに見込まれる事に加え、上期での減益幅拡大影響により、当初予想から営業利益で▲71.3%減の 54 百万円、経常利益で▲89.4%減の 21 百万円の見込、通期純利益で▲61.2%の 43 百万円の見込になっております。

以上